

契約変更理由書

神戸市

工 事 名	海外移住と文化の交流センター外壁・屋上防水改修工事
契約変更後の工事概要	
<p>1. 鋼製建具（SD）下部立上り納まりの仕様変更及び、外壁劣化部の撤去取りやめ</p> <p>2. 既存塗膜除去工法の仕様変更</p> <p>3. 防水改修の仕様変更</p> <p>4. 外壁改修の仕様変更</p>	
契約変更の理由	
<p>1. 現地詳細調査の結果、当初設計の想定よりも鋼製建具（SD）下部の防水性が高いことが分かったため、SD下部のコンクリート増打ちが不要になり、それに伴って立上り仕様も変更した。</p> <p>2. 当初設計時に実施した付着力試験の結果、既存塗膜の付着力が弱いという結果が出たため高圧洗浄工法での全面撤去としていたが、現地詳細調査の結果、全体的にまばらに既存塗膜の付着力の強い箇所があり、高圧洗浄工法ではその部分の既存塗膜が取り切れず、全面撤去が難しいことが分かった。そのため高圧洗浄工法から剥離剤併用ディスクケレン工法への変更が必要となった。※剥離剤併用ディスクケレン工法：既存塗膜に剥離剤を散布してスクレーパーにて剥離し、除去しきれず残った塗材をディスクグラインダーにてケレンする工法</p> <p>3. 既存塗膜除去工法の変更に伴って、工事費が予算額を超えることが分かったため、改修目的を達成でき、かつ、防水性能の近い仕様へ変更した。</p> <p>4. 既存塗膜除去工法の変更に伴って工事費が予算額を超えることが分かったため、改修目的を達成でき、かつ、耐久性能の近い仕様へ変更した。</p>	